



関西青少年サナトリウム



# ひろば

敷居の低い 癒しの場としての病院をめざして

(2021. 1. 1第153号)



医療法人 社団 東峰会  
関西青少年サナトリウム

〒651-2403

神戸市西区岩岡町西脇 838 番地

TEL 078-967-1202 (代)

FAX 078-967-3626

HPアドレス <http://www.tohokai.jp/>

E-アドレス [office@tohokai.jp](mailto:office@tohokai.jp)

広報誌へのご意見・ご希望を上記  
E-メール・FAX でお寄せ下さい。

## 新年あけましておめでとうございます

平素より格別のご厚情を賜り誠に有難うございます。

2021年の新年を迎えるに当たり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年4月に開設したスーパー救急病棟(44床)は順調に稼働しており、同じく9月に認可がおりた急性期治療病棟(52床)と合わせて、2病棟合計96床で新規入院を受け入れるようになっていきます。また、同じく9月には遅ればせながら地域連携室を発足させました。関係医療機関の先生方や行政等の関係者からの診療や入院要請に対して、今まで以上により迅速に伝えて行けるものと確信しています。

次に、昨年2月には「地域リハビリテーション事業部」を新設し、最終的にはデイケアセンター、相談支援事業所、グループホーム、就労支援事業所、地域連携室及び作業療法室の6部署を統括する組織としました。地域事業とリハビリテーション部門、病院の内側と外側、そして入退院にかかわる“入口”と“出口”を再編・統合する事によって、個別性を重視した切れ目のない包括的地域支援をより一層充実させたいと考えています。

一方、当法人が運営する訪問看護ステーション「クローバー」は、明石市から神戸市須磨区までの地域を網羅し、他病院や精神科診療所からの依頼も多く、現在登録利用者数は286名、月間訪問件数1700件前後となっています。今後は、新設された「地域リハビリテーション事業部」との“協働”を強化する事によって、多職種連携の実を結ぶものと期待しています。

また、特殊精神科治療であるm-ECT(修正型電気けいれん療法)及びクロザリルの使用については、開始以来5年以上が経過しており、重大な副作用もなく順調に症例を重ねています。治療件数はどちらも県下でトップクラスであり、他院からの依頼も含めて今後も積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

さて、突然降って湧いてきたコロナ騒動の渦中、昨年9月に安倍政権はまたしても突如退陣に至りました。危惧されていたAKB(アベクロバブル)の崩壊は起こらず、逆にコロナ対策が錦の御旗となり、まさしくヘリマネの如くお金が大量にばらまかれるようになりました。感染者数においても死者数においても、欧米とは文字通り桁違いに被害が少ない日本において、欧米以上に大盤振る舞いする意図が理解できません。医療現場が疲弊する一方、コロナ故に株高バブルが続くという皮肉な結果となっています。しかし、コロナ騒動禍という“戦時”が終了した後、いずれMMT理論はゴミ箱に打ち捨てられ、インフレ税が我々国民の生活を圧迫するのは必定です。

このような厳しい状況の中、当法人は、「敷居の低い癒しの場としての病院をめざして」の理念の下、全職員とともに「利用者第一主義を堅持し、奮闘する仲間を根幹として、競争力の向上に挑戦」して参りたいと念じています。

冬来たりなば春遠からじ、と申します。

コロナ騒動禍は今しばらく続くと思ひられますが、衷心より皆様の御健康と御多幸をお祈り致します。

医療法人社団 東峰会

関西青少年サナトリウム

理事長・院長 瀬川 義弘



## 9月・11月 家族教室

今年度は感染症拡大防止のため4月・7月の家族教室を中止しておりましたが、十分な感染症対策を講じた上で9月19日「親亡き後を支える」、11月14日「当事者の体験談～家族へのメッセージ～」をテーマに家族教室を実施しました。人数制限のため事前予約制にしましたが、多くのご家族様が参加くださいました。

通常、講義の後にご家族同士で交流する茶話会を開催していますが、9月については実施を見合わせました。ご家族からの要望も多くいただき、11月にはお茶の提供はせず交流会という形で実現しました。このような時世ではありますが、こうしたご家族への情報提供・交流の機会の求められていることを改めて感じました。

今後も十分な感染症対策をした上で開催したいと考えております。(地域連携室：松平早紀)



～次回のご案内～

日時：2021年2月6日(土)13:00～

場所：当院 OT棟1階

内容：家族の体験談と地域家族会の紹介

※事前予約制(電話・FAX・郵送)

詳しくは地域連携室までお問合せください

## 「新型コロナウイルス感染症における感染対策」講演会

2020年11月25日に、兵庫県健康福祉部障害福祉局いのち対策室による「兵庫県精神科病院感染症対策支援事業」の一環として上記講演会が開催されました。講師に西神戸医療センター感染管理認定看護師の新井まゆみ先生をお招きし、感染症対策の基本から実際のクラスター事例など、専門的なお立場からお話いただきました。しかし最終的には、手指消毒やマスク装着などの基本的な予防策が何より大切であることも再確認できました。

この時期、兵庫県でも急激に感染拡大が予測されたことにより、急遽 Zoom によるオンライン講演会に変更しました。Zoom の特徴を活かし、ブレイクアウトルームに分かれて参加者で意見交換や感想などを共有し、新井先生とも具体的なやりとりができ、とても実のある時間となりました。

また、今回いのち対策室の職員の方も1名参加いただきました。参加後、「コロナ禍におかれましても色々工夫されながら面会の機会を設けていただくなど人権に配慮した処遇を確保されるとともに、しながら取り組んでおられることについて非常に感銘を受けました。」とのお言葉を頂き、とても励まされました。

感染の状況はまだまだ先が読めません。講演会で学んだことを活かし、今後も患者さんのストレスにも留意しながら、感染拡大を防げるように努めていきます。(看護部長：福永有紀子)

### 新型コロナウイルスの感染経路

飛沫感染 > 接触感染 > 空気感染

\* 空気感染は条件付き



最も重要なのは飛沫感染



## 連携医療機関のご紹介

地域連携室と相談支援事業所葉のソーシャルワーカーがご挨拶に伺った医療機関をご紹介します。  
これからも地域の先生方との顔の見える関係を大切にしていきたいと思っております。

### あしたクリニック

〒673-0891 明石市大明石町1-3-3 エスポワ明石2階

TEL 078-918-2005

2006年に開業され、JR明石駅から徒歩で数分のビルの2階にあります。近くには銀行や食品スーパー等があり大変便利な立地です。待合室には通院しておられる患者さんが撮影された季節感のある写真が飾られており、ホッと出来る空間になっていました。院長の千郷先生は大変お忙しい中にも関わらず、我々に対しても丁寧にやさしく話を聞いてくださり、また様々な症状を抱える患者さんを診察しておられること等を気さくにお話し下さいました。(葉：佐川芳朗)

#### 診療時間

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00 ~ 12:00	●	●	●	-	●	●	-	-
16:00 ~ 19:00	●	●	●	-	●	-	-	-



院長 千郷 雅史 先生

初めての方の受付は、午前診11:30まで、午後診18:00までです。  
まずは、お電話でお問い合わせください。

### 医療法人社団 池永クリニック

〒673-0891 明石市大明石町1丁目7-4 白菊グランドビル5F

TEL 078-917-6880

1997年に開業された歴史あるクリニックで、明石駅から徒歩数分のとても通いやすい場所にあります。ビルの5階ということもあり待合室も明るく、患者様が安心して過ごせるようたくさんのコミックや書籍が置いてありました。午前診は13時まで、午後診は19時30分までとなっているのも通いやすいポイントの一つだと感じました。とてもお優しく温かみのあるお話のしやすい院長の池永先生。東峰会で地域支援をさせて頂いている方についてのアドバイスもたくさんいただくことができました。(葉：北代 彩)

#### 診療時間

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00 ~ 13:00	●	●	-	●	●	●	-	-
16:00 ~ 19:30	●	●	-	-	●	-	-	-



院長 池永 雅彦 先生

木・土曜 AMのみ 予約制 臨時休診あり

※ 新型コロナウイルス感染拡大により、診療時間・休診日等が記載と異なる場合がございますのでご注意ください。



## デイケア通信 Reくらす

“リラックス”ではなく“Reくらす”

私たちは、楽をするためのデイケアではなく、自分らしい暮らしを見つけるためのデイケアを皆さんとともに創ります。

2021年の始まりです。「今年はどんな年にしたい？どんな風になればいいでしょうか？」

そんなことを考えるにはいい時期です。とはいっても、今年も試練の年になりそうです。

私たちの意識は、急に起こるピンチには気が付きやすいですが、じわじわ起こるストレスは見逃しがちだとされています。2020年から続く、じわじわ慢性的なつらさ・しんどさ・我慢はすべての人に降りかかっています。そんな見逃しがちなゆっくり起こるストレスにはどう対応したらいいのでしょうか？

これにはすぐに効果のある特効薬はありませんが、生活の中での睡眠・食事・運動のリズムが何より大切なんですね。食べすぎてないか？家にもりすぎていないか？お酒を飲みすぎたりしていないか？家族にキツク言いすぎていないか？夜更かししすぎていないか？なんだか小さなことに腹が立ちすぎていないか？逆に活動的すぎないか？

そんな“過ぎる”は心身の不調のサインだったりします。

そんな生活のいろいろなリズムを整えるのに役に立つのがデイケアです。

なじみのスタッフやメンバーさんの顔をみることに、話をするに、デイケアに行くために朝起きること。「ちょっといつもと違うで？大丈夫？」

なんて言ってもらえることも大切です。

そんな気軽な間柄が得意やすいのもデイケアのいいところです。

(デイケアセンター長：馬場麻里子)



## 外来再診 担当医のご案内（1月）

診察時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 9:15 ～12:00	狩場	鬼頭	内藤	瀬川	佐伯	当番医
午後 13:00 ～16:50	朴 内藤 <small>※児童・思春期外来</small>	西村	岡本	瀬川 中井	頼 藤堂	/

☆金曜日の午後は2診制になります。

☆初診の方は原則としてその日の初診担当 Dr が診療にあたります。（曜日により常勤医をふりわけています）

☆月曜日午後の診察（朴医師）、水曜日午後の診察（岡本医師）、木曜日午後の診察（中井医師）は予約制です。

☆木曜日午後瀬川医師の診察は予約制（14：00～15：00）となります。※予約票が必要です。

☆※児童・思春期外来は毎週月曜日午後です。（担当：内藤医師、※完全予約制）

編集後記：新年明けましておめでとうございます。今年は芽吹きを迎えようとする丑年です。2020年は新型コロナウイルスによって世界中が多くの困難に見舞われました。2021年も引き続き、手洗いとマスクの着用、三蜜（密閉・密集・密接）を避け感染予防を徹底したいと思います。最後に皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます（広報委員：I）